

2026年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月13日

株式会社ウイルプラスホールディングス 上場会社名 上場取引所

コード番号 3538 URL https://www.willplus.co.jp/ 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 成瀬 隆章 代

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員(氏名) 宇田川 宙 (TEL)03-5730-0589

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 :有 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第1四半期の連結業績(2025年7月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第1四半期	20, 705	3. 4	408	69. 0	390	50. 4	232	△14.8
2025年6月期第1四半期	20, 018	76. 0	241	△5.6	259	△15.3	272	35. 9
(注) 包括利益 2026年6月	期筐1四半期	250	百万円(人17	9%) 202	5年6日期笙	1 四半期	305百万日	円 (52

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
2026年6月期第1四半期	25. 57	-
2025年6月期第1四半期	30. 01	29. 91

⁽注)2026年6月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式がないため記載して おりません。

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第1四半期	35, 767	12, 072	30. 4
2025年6月期	37, 231	12, 204	29. 0
(参考) 自己資本 2026年6	日期第1四半期 10.8	90百万円 2025年	6月期 10 792百万円

2. 配当の状況

	年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭				
2025年6月期	_	17. 00	_	28. 06	45. 06				
2026年6月期	_								
2026年6月期(予想)		18. 00	_	28. 00	46. 00				

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日~2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業	利益	経常	利益	親会社株 する当期	主に帰属 月純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92, 160	4. 0	2, 328	25. 9	2, 244	18. 3	1, 305	△9.6	143. 62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.9「2.四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年6月期1Q	10, 412, 300株	2025年6月期	10, 412, 300株
2026年6月期1Q	1, 321, 471株	2025年6月期	1, 321, 556株
2026年6月期1Q	9, 090, 763株	2025年6月期1Q	9, 094, 477株

※期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には株式給付信託 (BBT) 及び株式給付ESOP信託の信託財産が所有している当社株式を控除対象の自己株式に含めて算定しております。

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監 : 無 査法人によるレビュー
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。